

都議会議員

もっと! もっと! 人に寄りそう グリーンな東京へ

# 漢人あきこ

かんど

都議会レポート

都政へのご意見をお寄せください



2025年春特別号 発行:2025年4月20日 都議会「グリーンな東京」



## 現職都議 19人含む元職ら38人 約3700万円不記載? 都議会自民党の「裏金問題」どうなってるの?

政治資金パーティー券の売上げの一部を中抜きして政治資金収支報告書に記載していなかった都議会自民党の裏金問題。12月の報道後、会計職員が虚偽記載の罪で略式起訴され、収支報告書は訂正されましたが、新たな指摘もあり詳細はいまだに不明です。

「政治倫理条例検討委員会」が設置され、3月6日の第2回委員会からライブも録画もインターネット配信されています。裏金議員のみなさんにも参考人招致に協力いただいて実態を解明し、6月13日の都議選告示前に実効性ある条例を可決できるかどうか、要注目です。



2025.2/19実態解明優先の「政治倫理審査会」設置は賛成少数で否決され、提案した6会派で記者会見



毎週水曜午後  
に開催予定

第15回都議会報告会もスペシャル!

5/17土 19:00~21:30 (開場18:45)  
入場無料 お気軽にご参加ください!

@小金井宮地楽器ホール・小ホール

漢人あきこと東京をチェンジ!

都議4年の報告&思い 漢人あきこ (都議会議員)

●ゲストスピーチ



保坂のぶと  
世田谷区長



鈴木ちひろ  
国分寺市議



宍戸大裕  
映像作家/  
小金井在住



松下玲子  
衆議院議員

●リレートーク「都政にのぞむこと」

## 都議4年間の軌跡

活動報告・成果と課題

漢人あきこが4年間に取り組んだ主なテーマから、市民と連携したアクションや議会での質問、行政との交渉などを通して問題提起したこと、実現できたこと、進行中の課題などについて報告します。

### ① 小金井と都政を結ぶ

#### 新型コロナ無料PCR検査@農工大

2022年2月~3月、東京農工大学小金井キャンパスで、精度の高いPCR検査が実施され、1200人が利用。コロナ対策として必須の事業でしたが、都と市の連携がスムーズではなかったため、開設手続きに協力しました。



#### 玉川上水の桜も生物多様性も

桜以外の樹木を雑木としてほぼ皆伐したため、緑陰も生物多様性も大きく失われ、枯れた根の崩落も始まりました。深刻な気候危機や生物多様性の視点がない古い計画を見直して、桜も緑も豊かな玉川上水を次の世代に手渡したいと思います。



2025.2/11  
根が崩落した  
玉川上水

#### 武蔵野公園 防災スピーカー工事は迷走中

2022年4月、くじら山下原っぱで突然始まった防災放送スピーカー工事。抗議を受けて工事は中止となり、住民説明会が繰り返され、原っぱへの設置はなすなど工事内容は見直されたものの、平時の使用方法など不安要素がいまだに解消されていません。

#### 有機フッ素化合物 PFAS汚染対策を

発がん性など健康被害が指摘されるPFASは、来年4月から水道法の水質基準の対象となり、3カ月ごとの定期検査が義務付けられ、基準値を超えると改善が求められるようになります。

昨年12月には汚染源のひとつと思われる米軍横田基地への周辺自治体などの立ち入りが短時間で不十分ながら実現しました。

井戸水、土壌、農作物などの多角的な調査や、血液検査など予防原則に則った対策強化を求めます。

2024.9/13環境・建設委員会で自治体による地下水中のPFAS調査支援の実施状況を確認

#### はげと野川を分断する都道の現在地

ドブ川を清流に戻し、50年かけて回復したカワセミやオオタカやフクロウが舞い、ホタルも自然発生した生態系を壊すことになる東京都の道路計画。その10年の優先整備の期間は今年度末で終わるため、都は新たな整備計画を策定中です。

2022年11月の市長選で中止・見直しを公約した白井市長は、今年に入り、市議会でも公約に反する道路容認を表明し直後に撤回...迷走しています。

改めて、このエリアでは、自然環境保全の重要性が道路整備の必要性を上回るという小金井市民の民意を明らかにすることが求められます。

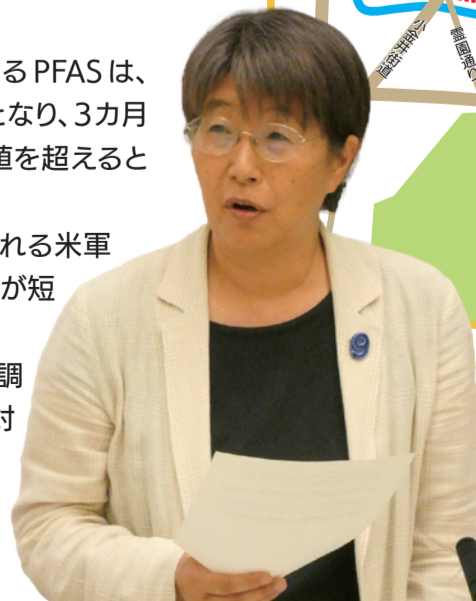
都市計画道路 小金井3・4・1号線と3・4・11号線



北は五日市街道でストップ

野川、国分寺産線  
在来種の宝庫  
貴重な生態系

両路線とも多くの住民が立ち退きを強いられる



## 檜原村 産廃焼却場 計画断念

2022年3月に設置申請があり、都議会にも多くの反対陳情が提出されました。漢人は環境・建設委員会で積極的に質問。操業に必要な水の確保が困難と明らかになり、反対派村長も当選し、2023年7月に計画は断念されました。

同じ事業者の本社工場近隣の重金属被害も訴えられています。



2022.5/1 現地視察

## 英語スピーキングテスト

中学3年生全員対象で都立高校入試に活用するテスト。6会派による都議会議連では、当日アンケートも実施し問題点を指摘しています。

2024年度は再受験者255人、当日まで試験官募集するなどずさんな実態が一層明らかになりました。それでも教育長は「適正に実施」と強弁し続けていますが、入試活用は中止すべきです。

2025.2/17@新宿駅 入試直前街宣



## 朝鮮学校運営費補助金

2010年から不当に停止されている補助金の再開を求め、市民団体「都議会勉強会」と連携して勉強会や議会質問などに取組んできました。「全ての子どもが誰一人取り残されることなく」と掲げる「こども基本条例」に基づく対応を求めます。

## 神宮外苑・日比谷公園など

都心部では「再開発」「再整備」によって公園・緑地を営利の対象とし、大量の樹木伐採も伴う大改造が進行中で、多くの陳情等が提出されています。

2023年10月には「神宮外苑再開発をとめ、自然と歴史・文化を守る東京都議会議員連盟」（漢人も共同代表の1人）が発足。勉強会や事業者への要請、環境影響評価条例の改正を提案するなど計画見直しを求めて活動しています。



## 混合名簿100%実現

男女混合名簿100%に向け、都内小中学校を調査して都に申し入れ、その結果、2024年4月、全小中学校の出席簿が100%混合名簿となりました。

標準服ジェンダーレス化(スカート・スラックス自由選択制)の導入状況についても調査。100%実施をめざします。

東京新聞 2023.10/16に記事掲載



みんな 市民でつくる東京政策2025

詳細はこちら▶



- 1 将来不安ゼロへ!ケアを都政の真ん中に
- 2 子どもと若者に希望の東京を
- 3 ジェンダー平等&人権と多様性が息づくまちへ
- 4 気候危機対策の加速! 脱炭素の先進都市へ
- 5 開発優先から環境と 生物多様性を活かしたまちへ
- 6 コモンと地域循環で賑わいのあるまちへ
- 7 都政の見える化・都議会にチェック機能を
- 8 市民のイニシアティブで平和を築く

## ③ 気候危機対策

### 学校教室の断熱化を急げ

2024年に都内小中学校の室温測定の調査を基に「猛暑でも快適な学習環境の保障を」と申し入れ。断熱を含む改修計画の前倒しは急務です。

### エネルギー貧困の視点を

熱中症死亡者ゼロにむけ、福祉と環境の連携、生活保護「夏季加算」新設を求めています。



2024.9/20@都庁前 超党派都議に呼びかけて気候アクション

## 2025年 第1回定例会 2/19~3/28

不確実性を抱え、過度な一極集中による都税収入の増加を見込み、さらに基金を取り崩して、9兆1,580億円、前年度比8.3%という大幅増の一般会計予算、特別会計等を加えた全会計で17兆8,497億円の2025年度予算が提案されました。グリーンな東京は、一般会計予算、特別職等の報酬アップなど13件に反対しましたが、知事提出議案は全て可決しました。

強硬化の名のもとに肥大化し、住民意思に反する大型開発・道路事業や、プロジェクションマッピングやお台場大噴水などに象徴される不透明で過剰な観光事業よりも、ケアを社会の真ん中にした、脱炭素・循環型のまちへの転換を求めます。

### 一般質問

年1回13分、任期最後の一般質問は5つのテーマで行いました。

詳細はこちら▶



- 1 **都市計画道路・小金井2路線** 事業予定エリアは自然再生推進法に基づく都内唯一の地区で、生物多様性は着実に回復されていることを確認しました。
- 2 **グリーンインフラ** 位置づけの強化を求めましたが、効果は検証中との答弁
- 3 **気候危機** 都の「2035年温室効果ガス60%以上削減」目標は先進国の責任を果たしていないことを指摘し、熱中症対策など適応策強化も求めました。
- 4 **同性婚・選択的夫婦別姓** 同性婚は「国民的合意が必要、国で議論」と消極的、選択的夫婦別姓も「議論を早急に深め、結論を出すこと」を国に提案要求と玉虫色の答弁でした。パートナーシップ宣誓制度拡充はゼロ回答でした。
- 5 **警視庁の公益通報制度** 大川原化工機事件での不適切な対応を指摘し、公正で客観的な運用を求めました。「法令に則り適切に対応していく」との答弁

### 再質問

自然再生推進法は議員立法で小池百合子議員は7人の提案議員の1人、野川調節池の再生協議会は小池環境大臣の下でスタートしました。都内唯一の20年かけて再生してきた自然環境を、今度は知事として壊してしまうのですか。と、知事の評価と、事業見直しを求めましたが、知事は答弁に立ちませんでした。

2025.2/28一般質問  
今回も小池知事は答弁拒否

## 都政と都議会の「見える化」情報発信と対話

●年4回の「都議会れば」と、活動報告パンフなど発行



バックナンバーはこちら▶

●セミナー、報告会などを開催(抜粋)

- 2021 11/19 「コロナ禍の貧困対策」 稲葉剛さん
- 12/27 「COP26と都の気候政策」 平田仁子さん
- 2022 3/28 「日本手話」 当事者のお話 小園江聡さん 前川喜平さん
- 4/8 「東京都の教育に言いたいこと」 前川喜平さん
- 12/17 「こども基本条例で何が変わるの?」 関戸博樹さん
- 2023 5/17 「日比谷公園再生整備計画」勉強会 高橋裕一さん、他
- 7/14 「生物多様性地域戦略を使いこなそう!」 坂田昌子さん 坂田昌子さん
- 2024 10/7 「産廃処理工場の重金属汚染問題」 藤原寿和さん、渡邊泉さん
- 2025 1/21 「神宮外苑 樹木伐採と移植の今後」 藤井英二郎さん(議連主催)
- 3/27 「平和を考えるつどい」 西尾静子さん(4会派による呼びかけ)

他に、都議会報告会を年4回開催

詳細はブログ参照▶



グリーンな東京 連絡先 都政へのご意見をお寄せください

小金井(漢人あきこ事務所)  
〒184-0004 本町1-9-3-102  
TEL 042-308-2618  
オープン 概ね毎日 14:00~18:00

都議会控室 議会議棟 5階南  
〒163-8001 西新宿2-8-1  
TEL 03-5320-7280  
FAX 03-5388-1910

<https://kandoakiko.com/>

漢人あきこプロフィール

1960静岡県生まれ/1965東京都府中市へ/1980東京学芸大学入学(85中退)/1983-95小金井市内保育所で保育士/1997-2013小金井市議4期16年/2021都議選(小金井市選挙区)当選

